［様式２］

杉並区立杉並和泉学園

令和５年度　　美術　　部の活動方針・活動計画

令和５年４月１日

１　指導体制

顧問教諭等氏名	
顧問	千野　希帆子
副顧問	末本　恵美

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度

２　部員数　１年生９人　２年生８人　３年生６人　合計２３人

（令和４年４月末現在）

	男	女	合計
１年	８	６	１４
２年	４	６	１０
３年	２	７	９
合計	１４	１９	３３

３　年間目標

（１）学校の教育目標を受けた生徒像

・中学生のもつ瑞々しい感性を豊かに育み、新たに創造する力を育てる。(Create)

・共同制作を通して、他者と豊かに関わり合いながら、協調性を育てる。(Communicate)

・各種コンクールへの出品を目標にし、ひたむきに挑戦する心を育てる。(Challenge)

（２）大会などの到達目標

・部員全員が外部の夏のポスターコンクールに出品する。

・ポスターコンクールにおける入選。

４　活動方針

（１）生徒の自主性・自発性を大切にした活動を行う。

（２）学年の過度な序列や生徒間の暴力、教員の体罰等を確実に無くし、部員生徒が毎日の部活動を待ち望む活動を行う。

（３）各教科等への学習意欲や責任感、連帯感の涵養等を目指した活動を行う。

（４）文化部活動において、文化、表現、研究、奉仕的活動等の楽しさを体験することを通して、それらの活動を愛好する心情や豊かな感性、情操等をはぐくむ。

（５）生徒同士が作品という一つの土俵の上で、互いの表現を認め合い、これからの世界に通用する「多様性を尊重していく心」を育てる。

５　指導内容・方法

（１）体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（ＤＶＤ）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

（２）生徒間の暴力禁止

上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃か

らの指導を徹底する。
（3）外部指導員の活用
外部指導員なし
（4）事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

６活動計画

（1）活動日：　木曜日(事前連絡をしたうえで不定期に火曜日の実施あり)
（2）活動時間：　１６：００～１８：００（2時間)
（3）休養日：　活動日以外
（4）年間活動予定

学　期	月	内　　容
１学期	4 5 6 7 8	■個人制作 □学園からの依頼による制作(イベントの旗、季節の装飾) ■夏の各種ポスターコンクール ・薬物乱用防止ポスター ・平和のためのポスター ・少年の非行防止ポスター
２学期	9 10 11 12	■個人制作 □依頼された生徒は校内合唱コンクールの自由曲ポスター
３学期	1 2 3	■個人制作

（5）参加予定大会

■夏の各種ポスターコンクール
・薬物乱用防止ポスター(東京都福祉保健局主催)
・平和のためのポスター(杉並区主催)
・少年の非行防止ポスター(警視庁主催)

７感染症対策

・美術室前に手指消毒用アルコールを設置して、入室前後に消毒する。
・換気扇を常時稼働させる。